会議議事録

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 令和2年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」  （２）教職員の資質能力向上の推進①効果的な教育成果②教職員研修プログラムの構築 |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 第2回ICT活用研修WG |
| 開催日時 | 令和2年10月27日（火）　15時30分～17時30分 |
| 場所 | 学校法人麻生塾　（オンライン会議併用） |
| 出席者 | 事業責任者：高岡　信吾  委　　　員：猪俣　昇、岡村　慎一、岩切　直子、合田　美子  長瀬　あゆみ、中田　明子(オンライン参加)　　 計 7名  請負業者：飯塚　正成　　　　　　　　　　　　　　　　　　 計 1名  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 合計 8名 |
| 議題等 | 1. アンケート調査状況説明   ・アンケート対象…全専研会員校約130校、その他約80校。  ・現在は、アンケートの依頼状を作成、Google フォームでアンケートを  作成したところ。  ・全専研会員校向けでは、回答者を「指導上成果を特に挙げていらっしゃ  る先生」を依頼分に加え、キーマンにつなげやすくした。  ・全専研会員校以外は、依頼前に打診し、返信があったところのみとする。   1. ヒアリング対象校について   ・アンケートの回答内容で、ヒアリング対象校を追加する。  ・ヒアリング対象校は、全専研会員校以外は技術系である程度ピックアッ  プしており、全専研会員校6校（委員所属校含む）、その他6校くらい  を予定している。  ・アンケート期限は11月13日だが、結果を待たずにヒアリングを並行す  る。  ・ヒアリング対象校は、選定の理由、分野の種別を考慮し決定する。  ・ヒアリング時は、授業見学も含め、その映像もいただけると良い。   1. ヒアリング項目について   ・アンケートの回答内容に応じるが、実践している授業の実施理由、課題  　などを用意すると良い。  ・学力、能力、個性それぞれに対しての問題をどのように抽出しているか、  またそれに対してそれぞれどのような対応をしているのか、明らかにし  たい。  ・ツールの使用方法で問題への対応も見えてくるのでは。  ・学校規模、教員の経験年数等どのように標準モデルに落とし込めるか。  ・焦点は、ICTを使用したアダプティブラーニングを推進する中で、個別  の情報収集方法、学習領域の向上にどのようにアプローチできるか。   1. スケジュール確認   ・第3回ICT活用研修WG…11月30日（月））13：00～15:00  　@新潟（オンライン併用） |
| 配布資料 | ・アンケート調査\_教務ご担当者様向け  ・アンケート対象\_全専研以外  ・20201016\_アンケート |

以上